

# 収支は均衡・黒字化は先送り

～平成21年度中期財政見通し～

境港市では、財政運営上の指標の一つとして、平成17年度以降、毎年度中期財政見通しを作成しています。前回の中期財政見通しから、これまでの「単純推計」に加え、平成19年に策定した中期財政計画の財政運営方針を反映しているため、目標値としての要素も含んでいます。今回の推計は、昨年策定した「義務教育施設の改修計画」の計画数値を反映させ、さらに具体的な推計となっています。

## ■条件

- ◇基礎数値 平成21年度当初予算
- ◇期間 平成22～26年度
- ◇会計区分 一般会計

## ■推計の結果

収支の状況は、前回推計では平成24年度から黒字に転換する見込みでしたが、今回推計では経済事情激変等の影響を受け税収等が大幅に減少したことにより、推計期間中の黒字転換は図れない見込みとなりました。（黒字への転換は、推計期間後の平成28年度となり、前回推計より4年後退しています。）

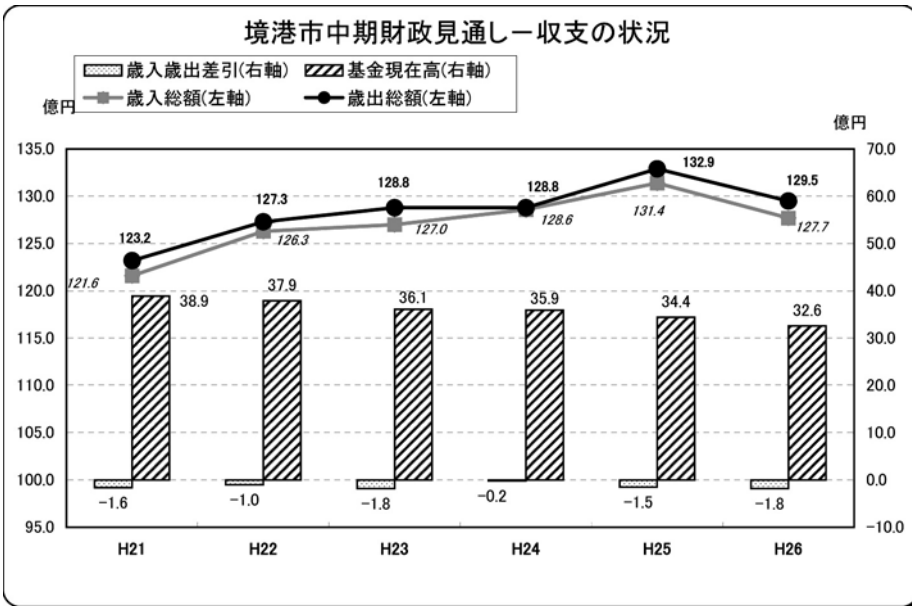
しかしながら、小中学校の改築や耐震補強などの計画数値を反映させた上でも、各年度の財源不足（赤字）額は、いずれも今年度の財源不足額程度であり、基金（貯金）の残高を考慮すると財政運営上、特に問題ない程度と考えています。

今後この中期財政見通しを財政運営の指標として、中期財政計画の運営方針を守り、中長期的な視野に立った財政運営を行います。

◎問合せ先 財政課財政係

(☎47-11011)

境港市中期財政見通し—収支の状況



## さがいみなとの



に注目!!

## カニ二郎

もう皆さんにおなじみと思いますが、水産関係イベントにとどまらず、テレビに各種イベントに引っ張りだこの「カニ二郎」を紹介します。

境漁港は言うまでもなく日本有数の漁港であり、多種多様な魚種が水揚げされます。その中でも全国の水揚げの約60%を占めるものが「カニ類」です。

平成15年に「カニの街 境港」のPRのため、「境港カニ水揚日本一PR実行委員会」が発足し、魚と妖怪のコラボレーションを目指し、水木しげるロード振興会からマスコットとして寄贈されました。ただ長い間名前が無かったのですが、全国公募のうえ平成20年1月13日のカニ感謝祭で「カニ二郎」と命名されました。

モチーフは「カニ」で、名前はカニ二郎ですが、

雄か雌かは特別な区別はありません。性格は恥ずかしがり屋ですが赤くなります。

最近少し悩んでいます。ゆるキャラたちが集まるイベントでは、どうしてもその風貌が「ゆるく」なく、悪役になることもしばしば。

ただ、カニの他にも魚に妖怪に魅力がいっぱいの境港を愛し、PRすることに燃えています。

先日は、海上保安庁の式典にも参加し東京でも境港をPRしてきたところです。またご依頼があれば、いつでもどこでも出張いたします。

◎問合せ先  
水産課水産振興係

(☎47-11055)



水産業